学校番号	３１８

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	現代文講読Ⅰ	単位数	３単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校論理国語（第一学習社） 高等学校文学国語（第一学習社）						
副教材等	入試漢字 2800（桐原書店）継続使用 大学入試国語頻出問題 1200〔四訂版〕（いいずな書店） １日１講現代文評論①（三省堂）						

1　担当者からのメッセージ

・実社会で必要な基礎的・基本的な国語の知識や技能を育成します。
・様々な文章を「読む」「書く」ことで言語感覚を磨くとともに、論理的に考える力や深く共感する力を身につけます。
・言葉が持つ価値について考え、言葉を通して積極的に他者や社会にかかわろうとする態度を養っていきます。

2　学習の到達目標

・社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付ける。
・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、読書に親しみ自己を向上させ、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	内容や構成、展開を的確に捉え内容を理解する。 ［教材］檸檬（梶井基次郎）	a：文学的文章の文体や表現の特徴を理解するとともに、語彙を豊かにする。 b［ 読 ］：作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、作品の解釈とともに理解を深める。 c：心情の変化を、しっかりと読み取るとり、自分の考えをまとめようとしている。	小テスト 定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 指名音読 振り返りシート	授業態度 発表報告 課題提出 ノート提出振り返りシート
	内容や構成、論理の展開を的確に捉え論点を明確にしながら要旨を把握する。 ［教材］天然知能として生きる（郡司ペギオ幸夫）	a：語彙を増やすとともに文章の構成や展開の仕方を理解する。 b［ 話聞 ］：筆者が定義する天然知能について的確に捉えたうえで、理解を深め、自分自身の考えを論じる叙述の方法を把握する。 c：個別事例と筆者の主張の関係性を理解し、これからの人間の知性のあり方について粘り強く考え発表しようとしている。	小テスト 定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 指名音読 振り返りシート	授業態度 発表報告 課題提出 ノート提出振り返りシート
	文学的文章の種類や特徴について理解を深め、多様な解釈に触れる。 ［教材］永訣の朝（宮沢賢治）	a：詩の種類や特徴、また様々な表現技法を理解する。 b［ 読 ］：詩の構成や比喩に注意しながら、「いもうと」と「わたくし」の心情や、内容解釈について理解する。 c：積極的に詩の構成やリズム、象徴的な表現について理解する努力をしている。	小テスト 定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 指名音読 振り返りシート	授業態度 発表報告 課題提出 ノート提出振り返りシート
	日本語の性質や、文化的特徴を理解し、論点を明確にしながら要旨を把握する。 ［教材］「私」中心の日本語（森田良行）	a：文章の構成や展開を理解し、情報を階層化して整理する。 b［ 書 ］：根拠や論拠を批判的に検討し、文章の妥当性を吟味して内容を理解し、筆者が主張する日本語の特徴についてまとめる。 c：積極的に伝わりやすい表現を考え、説明やまとめをしようとしている。	小テスト 定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 振り返りシート	授業態度 発表報告 課題提出 振り返りシート
	読解に必要な語彙を理解し、増やす。 ［教材］「漢字に関する問題」「熟語に関する問題」	a：現代文の正確な読解のために必要な、漢字・熟語を増やす。 b［ 書 ］：大学入試の頻出出題漢字・熟語を理解し、語彙量を増やす。 c：小テストや定期テストで定着を確	小テスト 定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 振り返りシート	授業態度 発表報告 課題提出 振り返りシート

		認する。			
2学期	登場人物の心情や行動の変化からタイトルの意味や主題を味わう。 ［教材］山月記（中島敦）	a:文体の特徴の理解し、語彙を増やすとともに読書の意義を知る。 b[読]:表現の特徴が作品に及ぼす効果を考え、人間に対する多面的な見方を理解する。 c:人が虎になる怪異の意味をふまえて、作品の主題について自分の考えをまとめようとしている。	小テスト 定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 指名音読 振り返りシート	授業態度 発表報告 課題提出 ノート提出
	個別の情報をどのように一般化しているかを捉え、要旨を把握する。 ［教材］日本人の「自然」（木村敏）	a:二項対立の文章に触れ、的確に読み取る。 b[読]:西洋と日本の「自然」の解釈に触れることを通して対比的に捉える。 c:筆者の問題意識を把握し、執筆意図を考えて書こうとしている。	小テスト 定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 指名音読 振り返りシート	授業態度 発表報告 課題提出 ノート提出 振り返りシート
	文学的文章の豊かな語彙や、特徴的な表現を理解する。 ［教材］こころ（夏目漱石）	a:心理を慮る内容を理解し、登場人物の心理を読み取る。 b[読]:物語の展開を理解し「私」と「K」それぞれの心理をつかみ、利己的なこころについて考える。 c:粘り強く文章を読んで自分の考えを深め、自己の内面と対話し、まとめようとしている。	小テスト 定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 指名音読 振り返りシート	授業態度 発表報告 課題提出 ノート提出 振り返りシート
	論の構造に着目、検討しながら要旨を理解し説明する。 ［教材］働かないアリに意義がある（長谷川英佑）	a:論拠とその普遍化との関係について理解を深め、整理する。 b[書]:問題点を敷衍し展開する論の構造を把握したうえで自分の考えを文章にまとめる。 c:批判的見地からも理解を深めたうえで、積極的に説明しようとしている。	小テスト 定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 振り返りシート	授業態度 発表報告 課題提出 振り返りシート
	読解に必要な語彙を増やし理解を深める。 ［教材］「慣用表現に関する問題」	a:現代文の読解に必要な慣用表現に関する語彙を増やす。 b[書]:大学入試で頻出する慣用表現について覚え、語彙量を増やし、活用する。 c:小テストや定期テストで定着を確認する。	小テスト 定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 指名音読 振り返りシート	授業態度 発表報告 課題提出 振り返りシート
3学期	内容や構成、論理の展開をふまえて、要旨を理解する。 ［教材］ なぜ多様性が必要か （福岡伸一）	a:自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明の仕方を工夫する。 b[話/聞]:生物多様性が大切である社会的理由を理解し、現代社会のあり方について自分の考えを発表する。	小テスト 定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 指名音読 振り返りシート	授業態度 発表報告 課題提出 ノート提出 振り返りシート

		c:自分自身の問題に引き付けて、積極的に生態系や生命観に関する文章を書こうとしている。			
	暴力の連鎖の問題などについて考えを深め、自分の意見や考えをまとめる。 [教材]バグダッドの靴磨き（米原万里）	a:語彙を豊かにし、読み取った「暴力の連鎖」の問題など、読書の意義や効用について理解する。 b[話/聞]:「僕」の背景を理解し、発言の裏にあるものを積極的に読み取り、自分の意見や考えを効果的に論述するために、内容や構成、論理の展開の仕方などをしっかりと捉える。 c:作品に表れた「僕」の持つ価値観を読み取り、意見をまとめて話し合おうとしている。	小テスト 定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 指名音読 振り返りシート	授業態度 発表報告 課題提出 ノート提出 振り返りシート
	読解に必要な語彙を増やし理解を深める。 [教材]「空所補充に関する問題」（同内容表現・対比表現）	a:現代文の読解に必要な接続語・同義語・対義語に関する語彙を増やす。 b[書]:大学入試で頻出する空所補充問題を解き、語彙量を増やし、活用する。 c:小テストや定期テストで定着を確認する。	小テスト 定期考査 発問評価	授業態度 発問評価 振り返りシート	授業態度 発表報告 課題提出 振り返りシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　３０　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　４５　）時間